

長岡京市にも

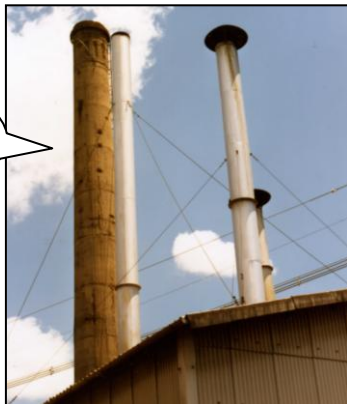
空襲があった

昭和20年(1945年)7月19日、天王山の方から飛んできたアメリカ軍の飛行機が、突然、神足地区(今のJR長岡京駅近く)の工場や家を機関銃で攻撃しました。

この攻撃によって、工場で働いていた1人の女性が亡くなり、他にも数人がけがをしました。これを乙訓唯一の空襲、神足空襲といいます。

当時の神足地区は田園の中に様々な工場が立ち並んでいました。その中に高くそびえたった煙突が攻撃目標になったともいわれています。8月15日の終戦まで、あと27日の出来事でした。

神足空襲の弾のあとは工場の煙突に残り、戦後も戦争の記憶を伝え続けていましたが、倒れる危険が出てきたため、昭和62年に取り壊されました。



たま
弾のあとが
残っていました

(神足空襲のあとが残る煙突)

平和のこと、戦争のこと

もっと知ろう



■おじいちゃん、おばあちゃんにインタビュー
子どものころは、どんな暮らしだった？
つらかったことは何？ 学校は楽しかった？
戦争のこと、どう感じていた？ 今はどう思う？

■本を読む、映画を見る、ネットで調べる
核兵器の被害ってどんなもの？
平和を祈って作られた音楽や絵で有名なものは？
どうして戦争はなくなるの？
平和な世界を作るための取り組みって？



■平和を考える市民フォーラムに参加する
詳しくは7月1日号の広報長岡京でお知らせします

■もっと知るためのヒントはこちら！

- ・長岡京市ホームページ(平和の取り組み)
- ・広島市ホームページ(キッズ平和ステーション)
- ・長崎市ホームページ(キッズ平和ながさき)
- ・NHK戦争証言アーカイブスホームページ
- ・立命館大学国際平和ミュージアム
- …他にもたくさんあるよ！探してみよう！



発行：長岡京市企画部政策推進課
電話：075-955-9502 ファクス：075-951-5410
<http://www.city.nagaokakyo.kyoto.jp/>
平成23年3月発行



わたしたちのまちの歴史

こうだりくうしゅう

神足空襲を

知っていますか



長岡京市平和ポケットブック①

くうしゅう どんな空襲だったの

「いまわしい日」

岡田ヒサ子さんの手記（被害者の姉）

この日私は、猫の額ほどしかない裏の畑にできたきゅうりを、空腹のあまり塩もつけずにかじっていた。

その時突然、南の空でザーザーという銃声が聞こえた。しばらくたって、自転車に乗りたいところが、かけこんで来た。「ヒロ子がやられた」「助からんかもわからへん」と言葉は続いた。私ははじめ何のことかわからなかったが、いとこの顔を見て、次の言葉を出すのがこわかった。うそであってほしいと願った。

（トラックで運ばれた妹を追って病院へ行く）

あわただしく運ばれて来た担架に、妹の横たわった姿を見た。担架からは真っ赤な血がしたたっていた。私はかけよって「しっかりして」と励ました。妹は小鼻をピクピクと動かしながら「死ぬのはいやや」と、何度も繰り返し、願うようにいった。この言葉は、片時も私の耳もとからはなれなかった。

病室から出てこられたお医者さんにすがりついて「兄も戦死しました。妹だけは何とかして助けてください」と、泣きついて白衣を放さなかった。

二時三〇分、お医者さんが「ご臨終です」と言われた。私は放心状態になっていたのであろう。「お姉さん、しっかりして下さい」という声がかすかに残っている。

再び遺体をトラックに乗せて、デコボコの田んぼ道を家へと急いだ。その夜も警戒警報発令。灯りもつけられず、本当に寂しいお通夜だった。当時妹は十六才。今、家には色あせた、全優でうまった中学時代の通知簿が残っているのみである。（一部抜粋しています）



弾丸は、焼夷弾のように燃え易く、近くの民家二軒の屋根を貫き、くすぶりかけましたが、バケツリレーですぐに消し止めました。町筋の家でも、タンスの中がくすぶりかけました。また、古市の東にある長距離電話用架線電柱の一二、三段のたる木が倒され、電線が切れてたれ下っていました。

駅前一带を銃撃したあと、二機は雁行してもつれるように交互に飛びかい、稲荷山の方へ飛び去っていきました。

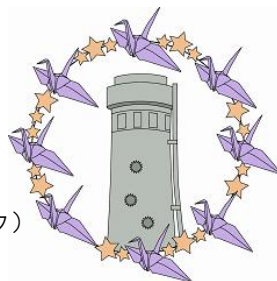
付近の田んぼに出ていた農民たちは「なんまいだぶつ」を唱えていた者もあり、川の中にうずくまっていた者もいました。

「煙突の証言～神足空襲の記録」より抜粋

バリバリバリ…というごう音とともに、家中が煙のようにほこりが舞っていました。夢中で子供たちにふとんをかぶせ、押し入れにほうり込みました。

弾が頭の横を通りすぎ、たんすを対角線に突き抜けていました。ふとんをめくると子どもの首と内股に血が…。急いで近くの医院で応急手当してもらい、さらに京都市内の病院へ行き、何とか命を取り留めました。

「市民しんぶん長岡京平成元年7月15日号」より抜粋



（平和のシンボルマーク）

戦争で失われる命がないように 私たちができること

忘れない



■平和の日

神足空しゅうのあった7月19日を長岡京市の「平和の日」としています

■平和祈念碑

神足空襲のあとが残る煙突を5分の1に復元したもので、JR長岡京駅東口の南側にあります。平和フォーラムで花と折り鶴を献納しています。



■平和のシンボルマーク

平和の日制定20周年にあたり平和祈念碑のイラストを市民から募集して決定しました

伝える



■平和を考える市民フォーラム

毎年、7月19日の平和の日に近い日に行っています。平和や命の大切さについて考えるイベントです

他にはどんなことができるかな？考えてみよう！